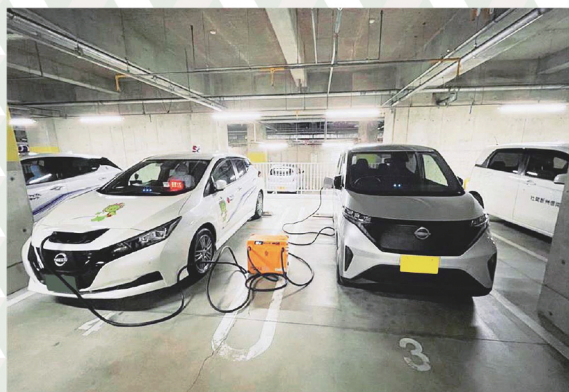


EVタクシーのデマンド 交通運行でCO₂削減

脱炭素へ公共交通事業者を先導



優しい運輸業界を目指す
優良な運輸事業者を目指す
した認証制度「グリーン
経営」の認証を取得
し、活動をスタート。
所有する車両の100
%が環境に優しい車両
となっており、次世代
自動車と呼ばれる電気
自動車（EV）を積極
的にタクシー車両とし
て導入している。同社
では、本社社屋の屋根
に43kWの太陽光パネ
ルを設置しており、日
照時間は太陽光から得
た電力を、本社内の電力やE
Vの充電に活用している。夜
間や天候によって不足してい
た電力は「非化石証書」を購
入することで補い、電力を作
る・充電する・活用するすべ
てにおいてCO₂排出ゼロの
ゼロエミッションタクシーを
誕生させた。同社が位置する
飯田市は環境モデル都市に選

出されており、ゼロエミッシ
ョンタクシーは同市行政から
委託されるデマンド交通とし
て運行されている。さらに、
このEVの給電システムを活
用し、災害におけるライフラ
インの確保に向けた電力供給
を行う災害協定を自治体と締
結。本社にV2H充放電器を
設置したことで、大規模災害
で電力がストップした時でも
電力を保ち続けることができ
る。これにより住民の災害時
不安を払拭し、災害に強い町
づくりにCO₂排出ゼロの電
力で共助している。



日24時間利用が可
能。また、EVの電
欠対応として可搬型
EV充放電器「PO
CHAV2V」を導入。
EVからEVへの
充電ができるた
め、どのような場所
でもEVの充電が可
能。これを活用し
「電欠時駆けつけサ
ービス」を開始し
た。これにより充電
設備の不足や電欠の
不安を払拭でき、次

また同社は、次世代自動車
の導入を促進するため、同社
が自助のために整備してきた
インフラ施設を提供する活動
を開始。まず、社用車や営業
車のEVへの代替えを推進し
置き、50年カーボンニュート
ンである地域の行政や企業向け
に、同社が所有している急速
充電器を無料で開放してい
る。この急速充電器は365日
営業を行うすべての公共交通
事業者の先導役になっていく
ことを目標としている。

【受賞者コメント】この度は選考委員特別賞を受賞させて頂き、感謝申し上げます。この受賞は弊社だけの取り組みではなく、環境文化都市である私達の町「飯田市」の多くのパートナーが連携した事が評価されたと思っています。できる事から地道に積み重ね、公共交通機関としての当たり前の行動を推進して参りました。今後もクルマ社会の中で、より良いコミュニティを実現する為に、人と環境にやさしく安全の上に安心を提供する企業を目指して参ります。

南信州広域タクシー（鈴木
佳史社長、長野県飯田市）
は、二酸化炭素（CO₂）排
出ゼロのゼロエミッションタ
クシーを活用した、地域のデ
マンド交通運行、災害時のラ
イフライン確保、次世代自動
車導入促進を後押しする活動
を進めてきた。

2008年、地球における
飯田市は環境モデル都市に選

南信州広域タクシー

